

No.187

令和6年11月27日発行

北海道
天塩町議会



こども園「酪農体験会」

2 決算審査特別委員会
令和5年度決算グラフ

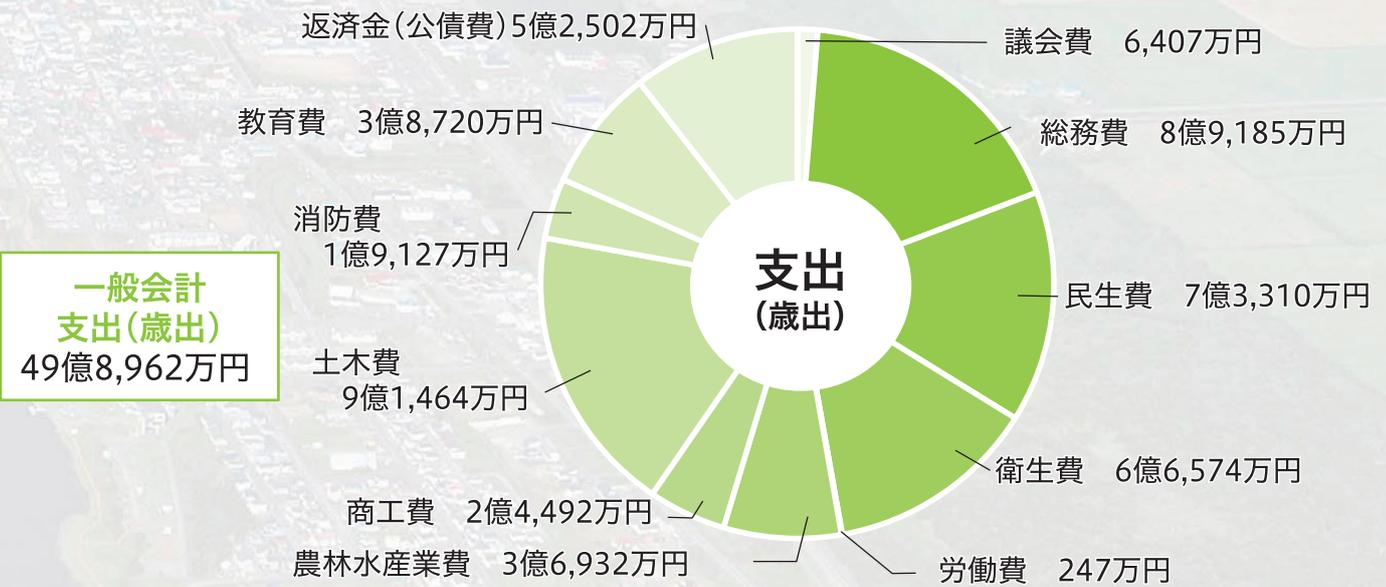
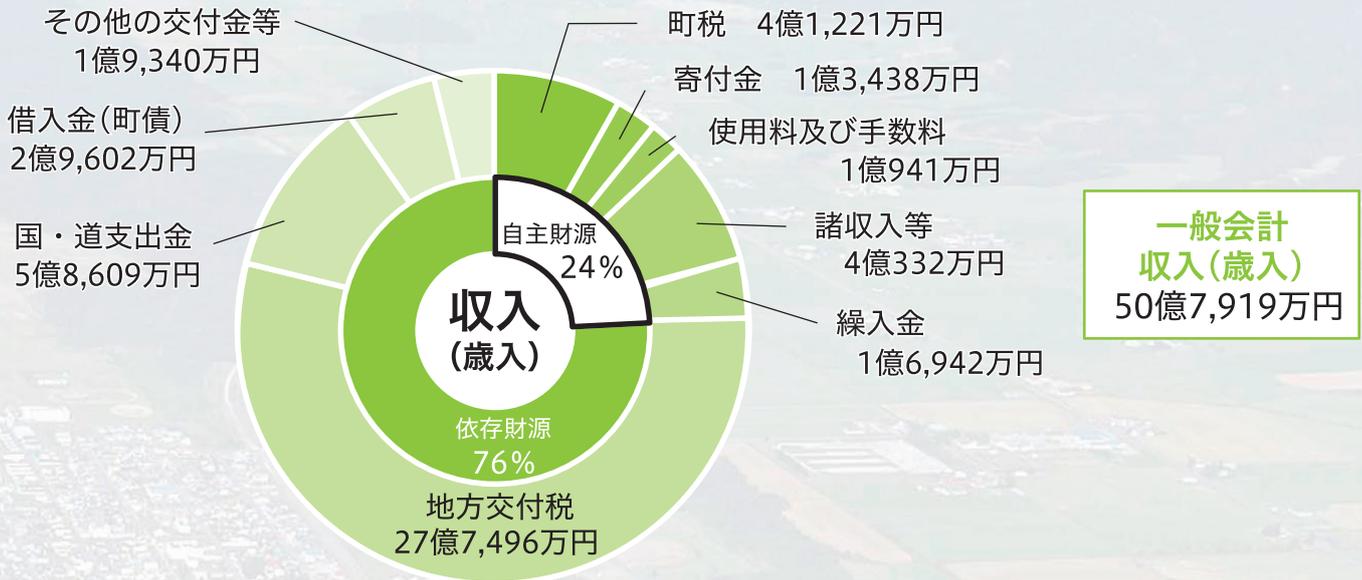
6 第3回定例会
7400万円の追加補正

7 一般質問
町の考えを問う

議会だより てしお

令和5年度

各会計の決算を認定しました



令和5年度各会計収支(歳入・歳出)一覧

(前年比)

会計名	収入(歳入)	支出(歳出)	差引
一般会計	50億7,919万円 (▲18.4%)	49億8,962万円 (▲17.8%)	8,957万円
特別会計			
国民健康保険事業	4億7,579万円 (+11.4%)	4億7,512万円 (+11.3%)	67万円
病院事業(収益)	7億1,053万円 (▲6.6%)	7億2,451万円 (+0.7%)	▲140万円
病院事業(資本)	1億1,815万円 (▲13.8%)	1億1,815万円 (▲13.8%)	0円
水道事業	3億5,984万円 (▲0.9%)	3億4,148万円 (▲3.4%)	1,836万円
下水道事業	3億7,144万円 (+51.7%)	3億6,059万円 (+48.2%)	1,085万円
介護保険事業	3億6,761万円 (+7.7%)	3億3,392万円 (+6.3%)	3,369万円
介護保険サービス事業	6,389万円 (+7.5%)	6,251万円 (+7.8%)	138万円
後期高齢者医療	5,349万円 (+9.1%)	5,334万円 (+9.3%)	15万円
町民保養センター事業	7,159万円 (▲7.7%)	7,059万円 (▲7.8%)	100万円
全会計	76億7,152万円 (▲8.8%)	75億2,983万円 (▲8.9%)	1億4,169万円

119万円



総務費

移住定住促進事業
施設の整備必要では

山本

移住定住施設について、4世帯8人の利用実績があるが、更なる促進のため、建物の整備をし、利用される方に好印象を与える工夫が必要だと思えます。答弁はいりません。

令和5年度決算 徹底審査

決算審査特別委員会で行われた質疑の一部を要約してお知らせします。

委員会での質問数 **44** 項目

利用なし



総務費

空き家解体撤去費補助金
空き家解体の促進を

町長

草刈 所有者との対話から解体を促進し、まちなかの美化が必要では。
町としても見回りや検査をしていますが、成果として出ていない現状です。今後担当課と協議し、対応を考えていきます。

125万円



総務費

シェアリングエコノミー事業
高校生の思いを形に

山本 高校生のアイデア「タ日プリン」や「ブランコ」について、商品化や常設の考えは。
企画商工課長 商品化は、前向きに協議していきたいと思っています。常設については、協議をしておりますが法律的に難しい状況で継続協議中です。

543万円



民生費

老人福祉センター管理経費
社会福祉会館への集約必要

桑田

桑田 1日平均利用人数が約10人で冬期は光熱費が大幅にかかっている。削減のため、社会福祉会館との集約が必要では。
町長 立地やお年寄りの利用のしやすさを考えるとすぐには集約は出来ないと考えており、引き続き協議していきます。

425万円



総務費

代替バス待合所管理経費
旧売店の有効活用を

山本 売店があった場所を町民が訪れたり、憩いの場として活用しては。
住民課長 旧売店のスペースについて、現在募集はしていませんが、有効活用できるよう今後協議していきます。

50万円



衛生費

霊園管理経費
旧火葬場の今後の考えは

長山 旧火葬場の解体の予定はあるのか。

住民課長 解体を基本軸のまま進んでいます。が、建物と火葬炉をそれぞれ解体する必要があり、補助金等財源の確保ができておらず、進んでいない状況です。

199万円



民生費

雄信内へき地保育所経費
今後の保育所の在り方は

山本 啓徳小学校の閉校に伴い、保育所の在り方についても今後議論が必要だと感じるが、現在の考えは。

町長 啓徳小学校が廃校になるが、保育所は別問題と考えており、今後様子を見ながら検討していきたいと思えます。

349万円



農林水産業

天塩町酪農ヘルパー事業補助金
ヘルパー不足、町の認識は

桑田 酪農ヘルパーについて、慢性的に不足していると考えているが、町の認識は。

農林水産課長 不足している認識しており、農協独自のヘルパーに特化した求人募集活動をしている状況です。

214万円



農林水産業

天塩町営農担い手協議会負担金
新規就農者の募集強化を

山本 新規就農フェアでの来場者が0人と聞いた。他自治体との助成額や内容に差があるからと考えるが、今後の対策は。

農林水産課長 補助金額の引き上げ等、他自治体の内容も調査し、対策していきたいと思えます。

1,226万円



商工費

鏡沼公園管理経費
公園の整備の考えは

山本 サービスセンターなど公園の今後の在り方、整備の考えは。

企画商工課長 令和5年度は約1万6千人の観光客が訪れており、施設の在り方について検討が必要と考えています。民間活用なども考えていきたいと思えます。

2,838万円



農林水産業

パンケ沼底質改善事業
資源の回復は

山本 シジミ資源の回復は順調か。

農林水産課長 覆砂事業については、令和12年まで計画され、資源量については、令和4年度で163トン、令和5年度で200トンとなっており、徐々に回復していると思えます。

1,048万円



教育費

天塩高校通学対策事業
中川便の補助の動向は

桑田 中川便は、現在町が全額助成している。今後中川町の助成も必要と考える。現状の動向は。

町長 中川町と去年から協議をしておりますが、進展していないのが現状です。今後とも協議をしていきたいと考えております。

111万円



土木費

いつくしま公園・雄信内公園管理経費
トイレの解体の考えは

山本 いつくしま公園トイレを解体し、公園を整備する考えは。

町長 観光客については河川公園のトイレを利用されるかと思えますし、水洗ではないため、トイレについては、解体する方向で検討しております。

1,843万円



教育費

ファミリースポーツセンター管理経費
体育館床の不具合、現状は

長山 床の不具合について、直されていないが、現状は。

教育次長 床にへこんでいる部分と端の部分が少し沈んでいるというのは確認しております。現状修繕はしてありません。

1,510万円



商工費

情報交流センター管理経費
道の駅の今後の展望を

山本 道の駅について、改修の計画や商工会の移転など今後の展望は。

企画商工課長 財源の確保に難航しており、現在模索しているところです。今後どういう方向で進むか検討、協議してまいります。

33万円



教育費

天塩町木育推進事業
情操教育の充実が必要

菊地 木育をはじめ、今後厳しい社会を生き抜く力を育むための教育が必要と考えるが現在の状況は。

教育長 学校では、環境・人権・法・プログラミング・お金など子供たちの健やかな成長を目指して取り組んでおります。

1,273万円



保養センター
事業特別会計

修繕の内容は
保養センター施設管理費

渡辺 修繕費に多額の費用がかかっているが、内容は。

企画商工課長 温泉ろ過装置の交換やポンプの交換、屋根の防水工事、自動ドア修繕となっております。

補正予算ピックアップ

- 冬の生活支援事業
- プレミアム付商品券発行事業補助金

第3回 定例会

9月10日～11日

予防接種事業経費ほか
計7400万円増額

補正予算

●一般会計

歳入歳出について、総額を52億8150万円とする補正予算案を可決しました。

歳出（主なもの）

除排雪サービス事業補助金	323万円
冬の生活支援事業	278万円
プレミアム付商品券発行事業補助金	960万円



▲現在の老人憩いの家

福祉課長
老人福祉センターについては、窓ガラス交換に21万8千円、老人憩いの家については、トイレ温水洗浄便座取替とガスメーター交換、その他一般修繕併せて30万4千円を追加するものです。

質疑要旨

老人福祉費の内容は

山本 老人福祉センターと老人憩いの家の修繕内容は。

老人憩いの家の
使用状況は

山本

所管事務調査で見学した際使われていないと聞いたが、現在使用はされているのか。

福祉課長

雄信内サロンや地域の老人の方々が使用しています。

円山開拓婦人ホーム 管理経費の内容は

菊地 以前円山開拓婦人ホームの修繕が必要と指摘したが、今回の修繕料71万5千円増額の内容は。

農林水産課長

現在利用されている町内会長と現地を確認しました。町が材料を用意し、町内会の方々が修繕していただけるといふことで、その材料分となっています。

スキー場管理経費
の内容は

菊地

人命にかかわるリフト装置の交換を今年度予算に計上しておきながら、それを減額し、圧雪車購入に充てるのはおかしい。

教育次長

圧雪車の購入に、元々予算計上していたリフト制動装置油圧ユニット交換を（700万円）充てておりますが、交換を来年に延期しても支障がないことをメーカーに確認しております。

菊地

そうであれば何故、今年度予算に計上したのか。交換の必要のないものまで交換するのか。

町長

メーカーと6年間の更新計画を立ててきた形の予算計上です。

討論

反対

圧雪車購入の答弁内容について賛成できない。

賛成

討論なし

採決

議決	結果	否決
横山 敦	議長	
渡辺 修勝	○	
菊地 敏	●	
草刈 幸男	○	
山本 春光	○	
後藤 忍	○	
石山 直継	○	
長山志津子	○	
桑田 孝彦	○	

○は賛成、●は反対
「議長」は議長のため採決に加わらない。



▲購入予定の圧雪車



一般質問

外国人の受け入れ環境整備が必要

現在の状況、今後の考えは

人口減少により、外国人材の受入環境を整備することが喫緊の課題とされており、受入れの課題として、地域住民の理解と協力、日本語教育の充実、自治体における相談窓口の設置などが掲げられているが、

①本町として、これまで外国人技能実習生として人材の受け入れをしているが、多文化共生社会に向けた現在の取り組みは、外国人技能実習生の人数は。

②今後、国における深刻な人材不足を踏まえ、特定技能1号の水準の引き上げや滞在期間の拡充、家族の帯同が可能となる制度を開始するとの報道がある一方で、外国人材の受入に苦慮している報道もある。本町でもあらゆる業種において深刻な人材不足が深刻であり、人材確保や環境整備を充実させていく必要性があると考えられるか。



町長

①8月末現在で76名の外国人が生活し、外国人技能実習生は、58名が活躍しており、町内在住外国人の約76%を占めています。

多文化共生社会の実現に向け、昨年10月に「多文化共生交流会」を開催し、本町在住の外国人24名が参加しました。本年7月の厳島神社例大祭では、伝統文化の体験会を実施しています。地域との交流を増やし、居住意向や住民の受容性を高め、暮らしやすい環境づくりに努めたいと考えています。

②従前の技能実習制度に比べ、長期間地域の産業を支える人材の確保と地域に根付き共生できる制度となっており、相談窓口の設置や日本語教育の推進など一層の受入環境整備や地域へ取り組み推進が求められると考えており、今後も地域のニーズを踏まえた支援を検討する必要があるものと考えています。

支援の充実が必要

①お祭りの参加や交流会など取り組んでいるが、青年層や多くの町民と関わる工夫が必要では。そういった繋がりから移住定住に結び付くと考えるかどうか。

②一元的相談窓口を開設し、多言語対応など課題解決に取り組むべきと考えるかどうか。

③町内在住外国人について、車を持っておらず買物など生活に苦慮していると聞くと、タクシー券など暮らしに不便さを感じさせない、暮らしを支える取り組みが必要と考えるかどうか。

町長

①町民との交流に関して、高齢の方が多くなり、外国人の方と距離を置く方が少なからずあります。まずはお祭りへの参加や交流会を実施し、少しずつ認識を改めていただけるよう取り組みをしたいと考えています。

②一元的窓口の設置について、本町においても人員不足が進んでおり、募集をしても応募がない状況で、何か国語かを話せるスキルを持った方が必要と考えておりますが、確保ができていない状況です。

③今後、雇用されている事業主の方々と協議し、まずどういったことに困っているかといった支援が必要かを把握していききたいと考えています。協議を進める中でタクシー券含めて検討していききたいと思っております。



▲祭りを楽しむ町内在住外国人



山本 春光 議員

商店街と福祉行政に光を



実態の把握が必要

本町の現状は

- ①交通手段の不足により日常の買い物
が不自由になる高齢者「買い物難民」
について、どのように把握し、どう対
策しているのか。また、後継者不足が
課題の商店を絶やさないための対策
は。
- ②現在、「天塩町日常生活支援券」を
支給しているが、対象者への周知は十
分にされているか。
- ③経済的困窮者に対する福祉行政の
連携はとれているのか。また高齢者
が安心して暮らせる住宅の確保や自立
を支える生活支援、疾病対策、介護予
防対策が持続可能な形で必要だと考え
るが、本町の現状は。

町長

①本町では、食料品等の日常の買い物
に不便や苦勞を感じている方と捉えて
おり、昨年実施の「介護予防・日常生
活圏域調査」では、生活で困っているこ
ととして、「買い物」と回答した方が20
名弱おりました。困難な方には、福祉・

介護サービスの利用など対策をしてい
ます。地元商店について、商工業振興策と
して、創業・事業承継や中小企業特別
融資制度と当該融資制度による資金利
子補給のほか、プレミアム付商品券事
業への補助など活性化・持続化に向け
た支援を引き続き実施します。

②例年3月に町内会の班回覧、天塩町
ホームページへの掲載、UHBデー
放送地デジ広報サービスによる情報提
供を行い、4月1日、支援券の申請の受
付及び交付を開始しています。

③生活保護、国民健康保険や後期高齢
者医療保険、介護などの相談窓口と
なっており、課内で連携を図りながら
相談・支援をしています。また、会議を
月2回開催し、町内関係者が集まり、医
療や福祉サービスの提供について検討
し、切れ目のない支援提供に努めてい
ます。医療との連携は、病院看護師と相
談し、退院後サービス利用につながる
よう調整し、在宅生活に移行できるよ
う支援しています。

①様々な補助事業に取り組んでいる
が、商店経営者は喜んでいいのか。ア
ンケートで声を吸い上げたり、新規で
商店をする人を募ったりなど取り組み
をしていく必要があると考えるがどう
か。

②「天塩町日常生活支援券」について、
令和5年度の受け取り率が68%、使用
率が64%となっており、使用率向上の
ため周知内容や活用方法の検討が必要
と考えるがどうか。

③経済的困窮者に対する福祉行政につ
いて、今後町内会や民生委員と協力を
密にし、見守りを行っていくことも必
要と考えるがどうか。

町長

①今後商工会の方々や商店経営者の
方々と協議しながら検討してまいりま
す。

②周知内容について、今後検討してい
きたいと思います。活用方法の検討に
ついては、使用者や未使用者の動向を
見ながら精査していきたいと思いま
す。



▲商店街の様子



長山 志津子 議員

③経済的困窮者対策について、本町の
政策は、他自治体と比べても担当職員
や社会福祉協議会と密接に連携し対応
できていると自負しています。今後も
経済的困窮者の方には町にご相談いた
だき、辛いところに手が届くような政
策に結び付けていきたいと考えており
ます。



一般質問

子育て支援の充実を



現状の取り組みは

少子高齢化が進み、「天塩町」存続のために子育て支援の充実が最優先事項と考えるが、

- ① 国と町が行っている支援策は。
- ② 学童保育について、現在の保育場所と今後計画・検討している場所、利用負担の内容は。



▲こがら児童クラブの場所

町長

① 妊娠届出時と出生届出時に、5万円を支給する「出産・子育て応援給付金」や、町独自で出産準備金10万円、出産祝金で第1子30万円、第2子40万円、第3子以降を50万円の支給を実施しています。また不妊治療に対し、最大20万円の助成や0～2歳児の保育料を町負担で無償とし、3～5歳児は、国の制度により無償となっています。さらには、インフルエンザ予防接種費用を町が全額助成しているほか、0歳児から高校3年生までの医療費を無料としています。小・中学生は、令和5年度から、町独自で給食費を無償化としています。

② 町の施設の中では、現在利用しているファミリースポーツセンターが適当な施設であると考えます。利用負担の内容については、天塩町放課後児童健全育成事業実施条例の第8条において、「児童クラブの利用料は無料とし、給食は提供しないものとする。」としており、おやつ代については、保護者会の負担でまかっています。

役場の駐車場を拡げては



現状と今後の考えは

役場庁舎の駐車スペースが少ないという意見が町民から出ており、行政として柔軟に対応する必要があると考え、

- ① 日常稼働している公用車の台数は。
- ② 駐車可能台数は。
- ③ 役場正面右側スペースの利用の考え方は。
- ④ 役場前の空き地（民地）の今後の考えは。

町長

① 日常稼働している公用車の台数は、各課管理の公用車24台となっています。

② 庁舎正面の駐車場は、障がい者用駐車スペース2台含め41台、職員玄関側の駐車場は、障がい者用駐車スペース1台含め17台、公用車庫側の駐車場は36台の計94台分となっています。

③ 現在職員が通勤として使っている自家用車数は概ね50台前後となっています。特に冬期間について、駐車場の除雪

の関係で庁舎正面の駐車場や公用車庫側の駐車場が3分の1程度、スペースがなくなってしまうことから、役場正面右側の芝生スペースを駐車場として整備することを考えましたが、舗装に800万円と高額なため、予算化に至っていません。

④ 民地に関して、駐車場としての取得の考えはなく、取得に対し打診もしていません。役場正面右側の芝生スペースより若干狭く、取得と整備費用を考えた場合、高額になると考えます。今後、取得予定している役場庁舎隣接の旧法務局跡地においては用地が広いため、その土地を利用していくことも視野に入れ検討していきたいと考えております。



石山 直継 議員

今回の表紙 こども園「酪農体験会」

10月25日にスポーツセンター敷地内にて行われました。
子牛とのふれあい体験やトラクター乗車体験、ホクレンによるクイズなど楽しみながら基幹産業の酪農についてうし部長と楽しく学びました。



議会の動きは
天塩町ホームページをチェック 

天塩町議会 |

検索

議会の傍聴しませんか？



第4回定例会は
12月18日～20日を
予定しています。

YouTube



議会当日のライブ
配信及び録画配信
しています。



議会の情報をお
届けします。

【発行】天塩町議会 【編集】議会広報広聴委員会 ☎098-3398 北海道天塩郡天塩町新栄通8丁目 ☎01632-2-1001 (代表)
【編集】議会広報広聴委員会 【委員長】後藤 忍 【副委員長】山本春光 【委員】長山志津子 桑田孝彦

この議会だよりは、わかりやすく、読みやすいUD FONT by MORISAWAを使用しています。